

## 企画展 安城の文化財—モノ語り名品展V—

会期：2018年4月7日(土)～7月1日(日) 観覧料：無料  
※会期中、一部作品の展示替えを行います。

安城市には、安城の歴史上・学術上・芸術上において高い価値を有する資料があり、国や県、市がそれぞれ指定した文化財があわせて227件あります(平成30年2月末現在)。

その多くは所有者や安城市歴史博物館などで大切に保管されており、普段はなかなか目に触れることがありません。

日頃一般に公開する機会の少ない安城市内の指定文化財を紹介する「安城の文化財展」も、平成25年度から始まり今回で最終回となります。

今回の文化財展は、聖徳太子馬上像をはじめとする仏教美術や寺領廃寺の瓦、中世陶器などの考古資料、三河万歳関連の民俗資料のほか、安城市内の史跡などをパネルで紹介いたします。



聖徳太子馬上像(松韻寺蔵)

## 特別展

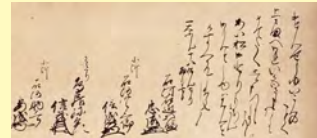
### 安城ゆかりの大名 家康を支えた三河石川一族

会期：2018年9月22日(土)～11月4日(日) 観覧料：一般400円中学生以下無料

石川氏は徳川家康を輩出した安城松平家の有力家臣でした。また、真宗門徒であり、市内小川村を本拠として西三河に蟠踞した一族です。本證寺(市内野寺町)門徒連判状には、小川の石川忠成(清兼)を筆頭に多くの一族が連判しています。

家康の最初の苦境といわれる三河一向一揆では、忠成や子の家成、嫡孫の数正らは家康方でしたが、多くの石川一族は門徒方となっています。そして、家康の支配地が拡大する中、家成は掛川城を預かり、数正は岡崎城代となり、多くの合戦で活躍します。天正13年(1585)に数正は豊臣秀吉のもとへ走りますが、後に松本城主になり、石川氏の在城中に今に残る松本城を築城しました。

今回の特別展では、三河一向一揆や数正、家成周辺の史料を中心に、三河石川一族に関連する史料などを広く集めて展示します。



本證寺門徒連判状(天文18年(1549)本證寺蔵)

## 特別展

### 人形師 辻村寿三郎 新八犬伝・真田十勇士・平家物語縁起

会期：2018年7月21日(土)～9月2日(日) 観覧料：一般500円中学生以下無料

日本を代表する人形師・辻村寿三郎。人形を通じてそのモデルである人間の情念をも表現したいという寿三郎の熱い思いは、「歴史」ではなく「記憶」を遺すという思いにつながり、そして創り出された人形たちはみな、様々なメッセージを観る者に伝えてきました。中でもNHK人形劇「新八犬伝」「真田十勇士」の人形は鮮烈な印象を視聴者に与え、人形師・辻村寿三郎の名を不動のものとなりました。

本展では、「新八犬伝」「真田十勇士」そして「平家物語縁起」と、寿三郎の代表作を一堂に紹介します。馴染み深い歴史物語の世界を、寿三郎ならではの繊細かつ豊潤な表情を醸し出す人形たちにより、新たな歴史絵巻として描き上げます。辻村寿三郎の独特の解釈と敏感な感性により創り出された壮大な世界観をご堪能ください。



「伏姫」(新八犬伝)

## 利用案内

[常設展観覧料] 個人200円(中学生以下無料)・団体(20人以上160円)  
[開館時間] 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
[休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始(12/28～1/4)

## 交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩10分
- JR東海道本線安城駅より、あんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
- JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- 無料駐車場(250台収容)あり



住所 / 〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀 30 番地  
電話 / 0566-77-6655 FAX / 0566-77-6600  
URL / <http://ansyobunka.jp/> 安城市歴史博物館



# 安城市歴史博物館 催し物案内 2018.4-2018.9

ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY



辻村寿三郎「真田幸村」(真田十勇士)